

✓ **主な取組内容**

◇教育に関する目標を達成するための取組

🔗 **学部教育**

◇教育成果に関する正確な情報収集と分析を行い、本学の教育の質の確保に努める。

＜評価指標：標準修業年限内卒業率＞ ※(4)

目標値（年間）：81.3% / R1～R5 実績平均：81.3%

◇グローバル化や時代の変化を見据え、異文化理解を促進し、自分の意見を主体的かつ論理的に発信できる語学力を養成する。

＜評価指標：TOEIC スコア＞ 1 年次と 3 年次の平均点を比較し 50 点上昇 ※(4)

🔗 **大学院教育**

◇博士前期課程では専門的基礎能力の向上と研究能力を養成し、後期課程では国内外の先駆的・先端的な研究に積極的に参画させ、主体的・創造的に課題解決をする能力を養成する。

＜評価指標：修士生のうち専門的・技術的職業従事者の割合＞ ※(4)

目標値（年間）：95%以上 / R2-R6 平均：95.24%

🔗 **学生支援【充実】**

◇学生がサポーターとなり、学生からの修学や履修上の疑問や不安の相談を受ける「学修サポーター」制度を充実させる。

＜評価指標：学修サポーター対応可能時間数＞ ※(4)

目標値（期間最終値）：300 コマ以上 / R5 実績：179 コマ ※1 コマ 90 分

◇メンタルヘルス等に不安を抱える学生へのきめ細やかなサポートとして、カウンセラーが対応できる体制の充実を図る。

＜評価指標：メンタルヘルス（臨床心理士）対応可能時間数＞ ※(4)

目標値（期間最終値）：1060 時間以上 / R5 実績：452 時間

◇研究に関する目標を達成するための取組

🔗 **研究センター事業の充実と共同研究等の推進**

◇基礎から応用に至る幅広い研究を展開するため、研究センター事業を充実させる。

＜評価指標：研究センター事業数＞ ※(1)

目標値（期間累計）：18 件以上 / R5～R6 実績：6 件

◇民間企業、行政機関や教育機関等の関係機関との連携を強化し、社会実験が行われる共同研究等の充実を図る。

＜評価指標：共同研究、受託研究、学術指導数＞ ※(2)

目標値（期間累計）240 件以上 / R1～R5 実績：203 件

◇地域貢献に関する目標を達成するための取組

🔗 **地域ニーズと研究のマッチング**

◇企業訪問を通して、地域ニーズを把握し、本学教員の研究領域とのマッチングや他研究機関と連携をして、課題解決に取り組む。

＜評価指標：産学連携コーディネーター企業訪問数＞

目標値（年間）：120 回以上 / R5 実績：148 回

🔗 **地域貢献事業の実施**

◇地方公共団体等が実施する各種事業に積極的に参加するとともに、こども科学教室等の市民を対象とした地域貢献事業の機会を幅広く提供する。

＜評価指標：地域貢献事業実施回数（小中高大連携事業含む）＞

目標値（年間）：25 回 / R5 実績：24 回

※(1)～(4)については、前橋市からの「公立大学法人前橋工科大学の第2期中期目標の期間の終了時の検討」において、今後の期待として挙げられている4つの項目に該当する取組です。

(1) 新たな2つの研究センターで新たな成果を出す取組 (2) 外部資金の積極的な獲得 (3) 志願者数の確保 (4) 学科再編後の検証及び課題への対応

◇国際交流に関する目標を達成するための取組

🔗 国際交流事業への積極的な参加

◇海外の大学等研究機関との連携を強化、教員・学生への支援制度を充実させ、国際交流事業への積極的な参加を促す。

<評価指標：海外大学等研究機関との教員・学生の派遣及び受入人数>

目標値（年間）：20人以上 / R5実績：18人

◇教員の資質向上に関する目標を達成するための取組

🔗 FD・SD活動の充実

◇本学で実施しているFD/SD研修に加え、最新セミナー等を活用することで受講機会を増やし、全学的な教員の教育力向上を図る。

<評価指標：FD関係研修会への平均参加率> 目標値（年間）：85%以上

◇業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組

🔗 効率的な事務運営

◇限られた財源と人的資源で効率的な大学運営を図るため、人材育成基本方針に基づく人材育成及び適切な人材確保に努め、人員計画に基づいて教職員の人員配置の適正化を推進する。

<評価指標：中長期的な視点で策定した人員計画に基づき、人員配置の適正化>

教員数：70人（内教授数28～31人）

事務職員の採用計画：令和12年度までに9人採用（プロパー職員数15人）

◇財務内容の改善に関する目標を達成するための取組

🔗 経営基盤の強化

◇効率的かつ適正な予算執行を行うとともに、新たな財源の確保に努め、資金獲得に向けた申請を支援するための体制を強化する。

<評価指標：外部資金獲得金額> ※(2)

目標値（期間累計）：540,000千円 / R1～R5実績平均：約88,000千円

◇自己点検・評価及び情報公開に関する目標を達成するための取組

🔗 大学運営の改善

◇大学の自己点検評価を毎年実施し、令和11年度には認証評価機関による評価を受け、評価結果を踏まえた大学運営の改善に取り組む。

<評価指標：認証評価>

目標値（計画期間中）：認定（令和11年度予定） / R4実績：認定

◇その他業務運営に関する目標を達成するための取組

🔗 業務運営の充実

◇教育、研究分野、研究実績や地域貢献に関する実績等を積極的に発信する。

<評価指標：大学ホームページの情報発信数>

目標値（年間）：100回以上

R5実績：88件（教育18件、研究32件、地域貢献38件）

◇図書館及び2号館合築新棟について、前橋市の計画に遅延が生じないように、必要な協力を行う。

<評価指標：図書館及び2号館合築新棟>

目標（計画期間中）：令和9年度第4四半期 新棟供用開始

●地方独立行政法人法の改正について

法改正に伴い、年度計画及び年度評価が廃止されたことにより、第三期中期計画の各業務内容に係る業績評価指標を設定し、その進捗状況を年度毎に確認することで、中期計画の実行性を担保し、効果的・効率的な大学運営を目指します。

【第二期中期計画と第三期中期計画における計画数の推移】

	第二期中期計画						第三期中期計画					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
中期目標 【目標数】	28						30					
中期計画 【計画数】	39			42			30					
年度計画 【計画数】	84	87	83	76	70	62	廃止					